

# すべての人が子育てを楽しみと思える社会



UENO KOJI

## 上野 公嗣

BABY JOB株式会社

代表取締役社長



社会が大きく変わる中で、「仕事と育児の両立」は多くの人が抱える課題になってきています。私たちは、仕事をしながらでも”ゆとりある育児”ができる環境を目指し、子どもとの時間や保護者自身の自由な時間を確保するために、子育て支援サービスを提供しています。

### ●PROFILE

[1978年生まれ]和歌山県出身。大阪経済大学経営学部卒業。武庫川女子大学臨床教育学研究科卒業。ユニ・チャーム株式会社に10年勤めた後、株式会社S・S・Mを起業。当初は待機児童問題解決のために、地域型保育事業を中心に全国で45施設を運営。2018年にはBABY JOB株式会社を立ち上げ、子育て支援サービスを提供。他、自身でも保育士免許を取得し、現在は全国小規模保育協議会理事長を務める。

### ●座右の銘

為せば成る

### ●会社所在地

〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島6丁目7番8号 大昭ビル7階

### ●事業紹介

子育て支援サービスの提供

- ・保育施設向けおむつとおしりふきのサブスク「手ぶら登園」
- ・保育施設探しをサポートする「えんさがそっ♪」

### ●創業年

2018年

### ●コメント

私たちは「すべての人が子育てを楽しみと思える社会」を目指し、子育て支援サービスの提供を行っています。保育施設向けおむつとおしりふきのサブスク『手ぶら登園』は、その第一歩として始めたサービスです。今後もおむつに限らないサービスの拡充はもちろん、子どもの成長過程に合わせた様々なサービスを展開することで、子育てをするすべての人たちに寄り添っていきたくと考えています。

## 会社の特徴

### ビジョンに共感したメンバーたちが 主体的に考え、動く会社

当社には「すべての人が子育てを楽しみと思える社会」を実現したいという強い志を持ったメンバーが多数在籍しています。そのため、自発的に新しいサービスの提案や既存サービスの改善案が常に飛び交っている状況です。2022年に開始した保育施設探しをサポートするサイトも、メンバーの意見から生まれたアイデアです。

## 事業・サービスの強み

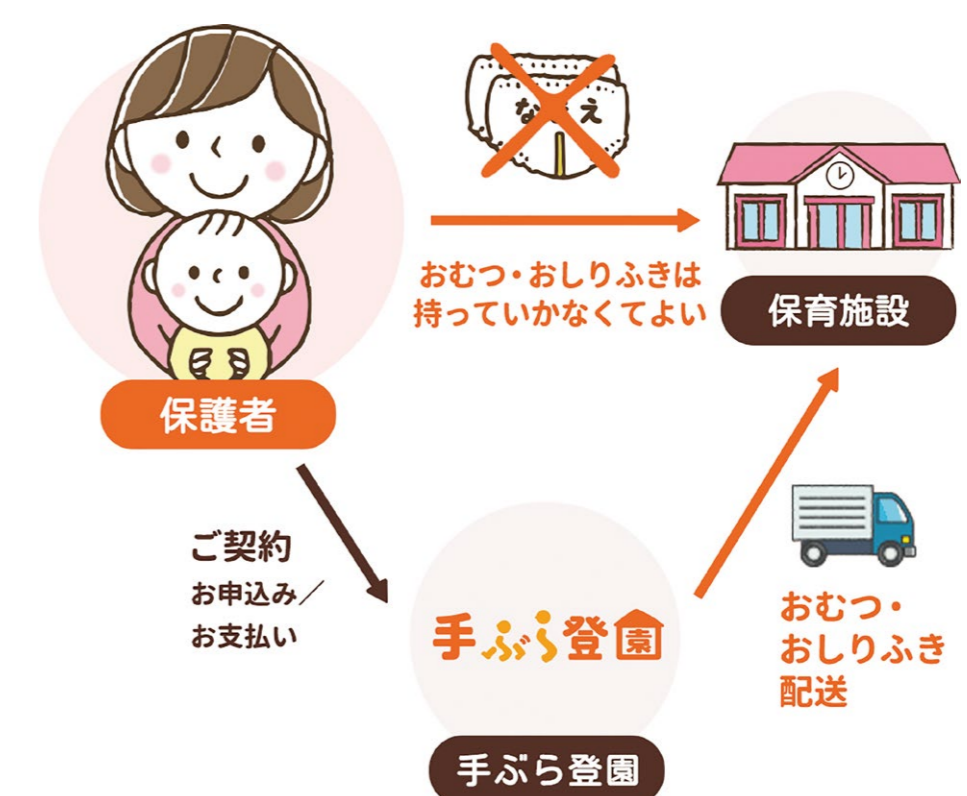
### 子どもと向き合う時間を生み出す、 保育施設向けおむつとおしりふきのサブスク「手ぶら登園」

手ぶら登園とは、保育施設に直接紙おむつとおしりふきが届き、定額で使い放題になるサービスです。保護者は「紙おむつに名前を手書きして持参する」という手間が無くなり、保育士はおむつの「個別管理の手間」が無くなるという、双方の課題を解決するサービスです。現在、全国4,260施設(2023年11月時点)で導入がされています。



### 手ぶら登園 子育てにゆとりを

▲ 保育施設向けおむつ・おしりふきのサブスク



▲ 手ぶら登園の仕組み